

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年3月6日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年3月6日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【6号機新燃料分解・除染作業後の燃料棒落下による変形について】 6号機原子炉建屋の新燃料所外搬出に向けて実施している新燃料集合体の分解による除染作業後の汚染測定のため、検査作業台に乗せていた燃料棒1本を誤って、床に落下させた。 当該燃料棒の外観確認の結果、燃料棒に変形(曲がり)を確認したが、燃料棒被覆管に亀裂等の異常は確認されなかった。 その後、当該燃料棒の変形を補修し、燃料集合体組立て後の燃料棒間の間隙測定で判定値を満足することを確認し、所定の新燃料貯蔵庫に保管。 なお、当該燃料は、今後、燃料メーカーにて解体予定。</p>	G II	3月1日
2	<p>【放射線計測器点検保守管理業務委託等の実施承認書における協議者設定漏れについて】 放射線計測器点検保守管理業務委託等の実施承認書において、本来、設定すべき協議者を設定せず、決裁していたことを確認。</p>	G III	3月1日
3	<p>【車両測定・除染業務委託等の実施承認書における協議者設定漏れについて】 車両測定・除染業務委託等の実施承認書において、本来、設定すべき協議者を設定せず、決裁していたことを確認。</p>	G III	3月1日
4	<p>【放射線管理業務委託等の実施承認書における協議者設定漏れについて】 放射線管理業務委託等の実施承認書において、本来、設定すべき協議者を設定せず、決裁していたことを確認。</p>	G III	3月1日
5	<p>【管理区域内区画・エリア業務委託等の実施承認書における協議者設定漏れについて】 管理区域内区画・エリア管理業務委託等の実施承認書において、本来、設定すべき協議者を設定せず、決裁していたことを確認。</p>	G III	3月1日